

両親ともに日本人

郵送で提出する場合、実際に届出書を記入した日または投函日を記入。窓口へ持参の場合は窓口提出日を記入。

書き間違えた場合は二重線で訂正し、訂正箇所には印鑑または拇印（右手親指）を押す。※修正テープ等は使用不可。

記載事項は、日本語（漢字、ひらがな、カタカナ）で記入。一番下(下部枠外)に記入する住所のみ英字表記。

(日本の戸籍上) 日本国籍者である父/母と同じ氏を称する。

日本名にスペースや中点(・)、カンマ(,)等の符号は使えません。
<記載例>花子グレース

父母を同じくする子について、生まれた順に一番上の子は「長男/長女」、二番目は「二男/二女」になります。

夜中の12時は午前0時、
昼の12時は午後0時と記入。

米国生まれの場合には、必ず「出生登録証明書」を添付すると記載する。

米国の出生登録証明書に出生時刻や出生場所の記載がない場合は記入。

訂正印

訂正印

本籍地は、ハイフン(-)などで略さず戸籍に記載のとおり正確に記入。不要な文字は二重線で消す。

今回の国勢調査2020年4月1日~3月31日までの間に出生した子の届出の場合は記入する。

出生証明書の名と、戸籍に届け出る名が違う場合は記入。

両親の一方が必ず本人により署名し押印。印鑑がない方は、拇印（右手親指）を押す。

印鑑がない方は、拇印（右手親指）を押す。

現住所（郵送用）を英語表記で記入。上記「住所」欄に日本語で記入した住所と内容が一致するように記入。電話番号も記入。

City → 市 Township → 町
例 : Commerce Township コマース町

出生届

令和元年9月5日

在シカゴ日本国

出生届

子の氏名 外務 花子

生まれたとき 令和元年8月3日 午前0時12分

生まれたところ アメリカ合衆国ミシガン州デトロイト市オクワグ通り8

住所 アメリカ合衆国ミシガン州デトロイト市ビヤーク通り500

父 外務正 母 外務和子

本籍及び国籍 東京都千代田区霞が関 2丁目2

同居を始めたとき 平成24年10月

父の職業 父の職業 母の職業

署名 外務正

住所: 500 Beach park Dr.
Ann Arbor MI 44012 U.S.A.
TEL: 810-111-2222

記入の注意

1. 届書はすべて日本語で書いてください。また鉛筆や消えやすいインキで書いてください。
2. 子が生まれた日からかぞえて3か月以内に出生地の大使館または、(給)領事館に出してください。
3. 外国で生まれ、出生によって外国の国籍をも取得した子について、日本国籍を回復しようとするときは、3か月以内に届出を行わないと受理できなくなりますので、届出が遅れないよう特に注意してください。この場合は、必ず父か母（又は子の法定代理人）が届出人となってその状態の「日本国籍を回復する」欄に署名してください。
4. 子の名は常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。
5. □にあてはまるものに○のようにしるしをつけてください。
6. 生まれたところは、生まれたときとともに戸籍に書かれますので、くわしく国名から番地まで書いてください。
なお、病院名を書く必要はありません。
7. 日本人父または母について本籍と筆頭者（戸籍の一番最初に書いてある人）の氏名を書いてください。
父の国籍と母の国籍をそれぞれ書いてください。
8. 子の父または母がまだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、「その他」欄に希望する本籍を書いてください。
9. 届書は2通（新しい戸籍がつくられる場合に今までと別の市区町村につくりたいときは3通）出してください。
10. 日本国籍を回復し重国籍となった者は22才までに日本国籍を選択し、外国籍を放棄する旨の宣言を行わないと日本国籍を喪失することがありますので、注意してください。
11. 届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省 所管）にも用いられます。

ここは何も記入しないでください。

欄を使用しても差し支えありません。

出生証明書

	子の氏名	男女の別	1男	2女	
	生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分	午後	
(10)	出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1病院 4自宅	2診療所 5その他	3助産所
		出生したところ	番地 番 号		
		（出生したところの第311～3） 施設の名称			
(11)	体重及び身長	体重	グラム	身長	センチメートル
(12)	産 婦 ・ 多胎の別	1単胎	2多胎（ 子中第 子）		
(13)	母の氏名	妊娠週数	満 週 日		
(14)	この母の出産した子の数	出生子（この出生子及び出生後死亡した子を含む） 死産児（妊娠満22週以後）			人 胎
(15)	1 医 師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日 (住所) (氏名)			番地 番 号 印

出生証明書記入の注意

1. 夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
2. 出生証明書（11）欄の体重及び身長は、立会者が医師又は助産婦以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。
3. 出生証明書（14）欄のこの母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。
4. この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産婦とともに立会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。